

官民連携を前提とした新たな整備・運営・維持管理手法を用いた次世代型観光拠点としての「道の駅」



駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
(仮称)まえばし	群馬県	前橋市	国道17号 上武道路	新設	平成33年度	一体型



【イメージパース】



<提案の先駆性・ポイント>

- 国・前橋市・PFI事業者が連携(官民連携)して行なう、全国的にも例がない先進的な整備・運営・維持管理手法を実施
- NPO法人赤城自然塾を主体とした赤城DMO等、多種多様な主体と協働した次世代観光拠点の形成
- 食の体験を通してここでしか体験できない赤城・前橋を味わうことを目的に、地元企業と連携し加工施設の運営
- 自転車のまち「前橋市」をPRし、自転車を活用した観光拠点として、市内観光のレンタサイクルや外周コースを整備
- 少子高齢化において子育て世代を応援する施策を前橋の道の駅で推進。
- 行政と民間が協働で取り組むことの出来る仕組みを構築することで多様な人の新たなチャレンジを応援

<実施内容>

- 高品質で利便性の高いサービス提供
 - ・ 国道17号や関越自動車道の交通情報に加え、赤城DMOや前橋観光コンベンション協会との協働により、地域の魅力や消費につながる観光・イベント情報発信や地域密着の体験型観光メニューの提案。
 - ・ 地域の農産物生産者と協働し、上質で多品種なものを提供する農畜産直売所の運営。
- モノからコトへ(赤城を体験)
 - ・ 地元企業と連携し、観光客が施設内の農園で収穫した作物を食品加工体験。
 - ・ 自転車のまち「前橋市」を体験してもらうため市内観光のレンタサイクルや外周コースを整備。
- 子育て応援
 - ・ 妊産婦の方も長時間滞在できるよう施設【ベビーコーナー(24時間)、屋根付き優先スペース、芝生広場や遊具等】を整備。
- 福祉ショップ
 - ・ 障害者の自立と就労支援を目指した地域応援施設。